

新年のごあいさつ

明 けましておめでとうございます。市民の皆様には、令和4年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、皆様のご理解とご協力により、円滑な市政運営を遂行することができました。深く感謝申し上げます。昨年も新型コロナウイルス感染症拡大により、県内では緊急事態宣言並びにまん延防止等重点措置の発令により、一年間を通して市主催のイベントを含め、その多くが中止・延期となりました。また、市民生活や企業経営にも大きな影響を与えております。

本市では新型コロナウイルス感染症に関わる多くの事業を実施したほか、県内初の市独自のドライブスルー方式PCR検査センターの設置や新型コロナウイルスワクチン集団接種会場での夜間接種を実施し、感染対策に取り組んでまいりました。

新型コロナウイルスの感染者は減少傾向にありますが、「第6波」の感染拡大も危惧されまだまだ油断を許さない状況であります。市民生活と地域経済の活性化に向けて、そして市民の命と暮らしを守ることを最優先とし、円滑に第3回目のワクチン接種を推奨し感染対策に取り組んでまいります。

米軍関係では、本市津堅島の住宅密集地に隣接する畑農地に米軍ヘリが不時着し、島民に恐怖と不安を与えました。また、米陸軍貯油施設から有機フッ素化合物PFOSを含む汚染水が流出し、地域環境及び市民の健康被害への影響が危惧されました。市としては市

新年明けましておめでとうございます。

本年も市民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈願申し上げますと共に、日本復帰50周年の節目を迎え衷心よりお慶び申し上げます。

また、市民の皆様には、平素より本市の議会活動や市政の運営に対し、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が国内外で猛威を振るい、多くの尊い生命が失われました。ご遺族の皆様には哀悼の意を表すると共に、罹患されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

また、日々ご奮闘されております医療関係者を始め、介護施設や保育所等の職員の皆様に謝意を表します。

感染症防止対策は、各自自治体において新型コロナウイルス集団接種が推奨され、接種率が向上し、感染率が減少したため、緊急事態宣言の解除や感染防止対策の自粛緩和により、市民生活や社会活動が平常に戻りつつあります。

これもひとえに、皆様の感染防止対策へのご理解と、コロナ病原菌の脅威に高い意識と市民一人ひとりが責任ある行動を心掛けたお陰であります。

しかし、油断は禁物です。新型コロナウイルス感染症が終息宣言するまで、市民の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、4月25日に、うるま市長選挙並びに市議会議員補欠選挙が執行さ

民の生命・財産を守り、安心・安全な生活環境を確保する立場から、度重なる米軍の事故に対し厳重に抗議いたしました。

水産業関係では、小笠原諸島の海底火山噴火で噴出した大量の軽石が本市の海岸、港湾内にも漂着し、養殖魚の死亡や漁船の出漁が滞り、モズク養殖等大きな被害を受けました。これに対し、国や県へ財政面での緊急な支援を要請いたしました。

観光・文化関係では、歴史文化の資源保全、観光振興を目的とした歴史文化施設「あまわりパーク」および観光ターミナルが、世界遺産「勝連城跡」の麓にオープンいたしました。今後は、勝連城跡や勝連按司・阿麻和利の歴史を語り継ぎながら、その魅力溢れる歴史・文化を市内外に発信することで、観光産業の活性化が図られるものと期待をしております。

福祉関係では、児童発達支援センターや児童館事業、親子通園事業を展開し、児童発達クリニックや脳神経外科、薬局が入居する「(仮称)うるま市こどもステーション」の建築に着手し、本年8月に供用を開始する予定であります。福祉棟と医療棟を複合的に整備することで、子育て支援の更なる発展に寄与するものと期待しております。

スポーツ関係では、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、車いすマラソンに本市在住の喜納翼(宇田場)選手が出場し、7位入賞を果たしましたことは、うるま市民に大きな感動と勇気を与えました。その

れ、市長に中村正人氏、市議会議員に照屋千江美氏が初当選致しました。市民の負託に応える政策実現に邁進して下さるよう希望します。

在沖米軍については、本市津堅島で米軍ヘリコプター不時着事故を始め、天願川へ流れた米陸軍貯油施設からPFOSを含む汚染水の流失事故、渡名喜島沖合での米軍大型輸送ヘリコプターコンテナ落下事故が発生しました。

議会は、市民の生命・財産・安全を守る立場から厳重に抗議するとともに、事故原因の究明、再発防止策、訓練中止、日米地位協定の抜本的改定について、国や米国(米軍)に強く抗議を請求する。

また、昨年末、本市や沖縄近海に漂着してきた軽石は、船舶や漁業、観光産業等に様々な経済損失や環境被害を与えました。

除去費用の財政支援や漁業関係者その他観光産業への損害補償等を求め、議会は、国・県に意見書を提出し、早急な復旧対策を要請致しております。

今後とも、経済や自然環境等に被害を及ぼす影響が予想されますので、注意深く監視体制を強化する必要があります。

一方、スポーツ分野では、第93回全国春の選抜高等学校野球大会において、県立具志川商業高校野球部が21世紀枠で選出され、ベスト8を目前に延長戦で惜敗しましたが、はつらつとしたプレーは、多くの市民に清々しい印象を与えて頂きました。

また、東京2020オリンピック、



うるま市長 中村 正人

功績を讃え、うるま市誕生後初の市民栄誉賞を授与いたしました。次のパリ2024パラリンピック出場を目指し、更なる活躍を期待いたします。

「寅年」は、「厳冬に耐え(苦しい時期を超え)、華々しい時代へと進む年」と言われています。

コロナ禍のご時世ではございますが、「市民協働のまちづくり」をスローガンに大好きなうるま市のため現場主義で市政運営に邁進し、市民の皆様が安心して、いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き市政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

令和4年 元旦



うるま市議会議員 幸地 政和

パラリンピック大会では、本市出身の喜名翼選手が車いすマラソン女子の部で7位入賞という輝かしい快挙を達成しました。ご本人は、既に3年後に開催されますパリ2024パラリンピック大会出場に向け、新たな気持ちで厳しい訓練に立ち向かっているものと思われまます。

さて、本年は、皆様にとって大切な市議会議員選挙が行われます。市民の暮らし、生活向上、更には本市の発展等に期する重要な二元代表制が実施されます。市民の投票権、大事な一票を市政に届けて下さるようお願いいたします。

結びに、皆様とともに新型コロナウイルス感染症の終息を願い、新しい年が市民の皆様にとりまして、ご健康で幸多き素晴らしい一年となることを心から祈念申し上げます。

令和4年 元旦